

1 次の問いに答えなさい。

(1) 8 と 12 の最小公倍数を求めなさい。

24

(2) 下の□に当てはまる数を求めなさい。

$15 : 9 = 5 : \square$ **3**

(3) 次の計算をしなさい。

① $6 - (-7)$
13

② $\frac{5}{7} - \frac{2}{3}$
 $\frac{1}{21}$

③ $2 \times (-3)^2$
18

④ $(5x - 8) - 2(x - 3)$
 $3x - 2$

⑤ $(7x + 5y) - (5x + 2y)$ ⑥ $3x \times (-4xy)$
 $2x + 3y$ **$-12x^2y$**

(4) 次の方程式を解きなさい。

① $0.1x + 1 = 1.5$
 $x = 5$

⑧ $\begin{cases} y = 2x - 1 \\ y = x + 3 \end{cases}$
 $x = 4, y = 7$

(5) 次の値を求めなさい。

① $x = 3$ のとき、式 $-x^2$ の値
-9

② 比例式 $6 : 8 = x : 12$ が成り立つとき、 x の値
 $x = 9$

③ $x = 3$ のとき、式 $\frac{12}{x}$ の値
4

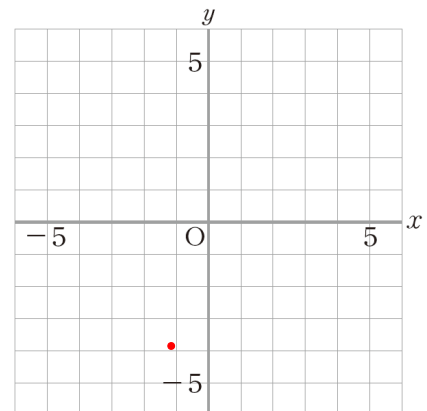
④ $a = 5, b = -4$ のとき、式 $3a + 5b$ の値
-5

2 「1個 a 円の品物を2個買ったときの代金は1000円より安い。」という数量の関係を表した式が、下のアからオまでの中にあります。正しいものを1つ選びなさい。

ア $2a \leq 1000$ **イ $2a < 1000$** ウ $2a = 1000$

エ $2a > 1000$ オ $2a \geq 1000$

3 点 $(-1, -4)$ を、下の図の中に・印で示しなさい。



4

(1) 下の表は y が x に比例する関係を表しています。

表の □ に当てはまる数を書きなさい。

x	...	-2	-1	0	1	2	...	5	...
y	...	-6	-3	0	3	6	...	15	...

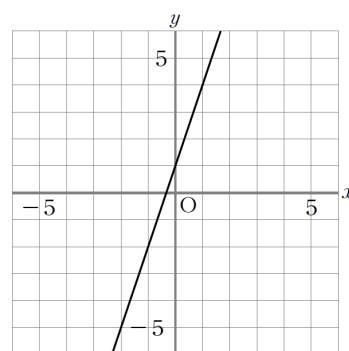
(2) 下の表は y が x に反比例する関係を表しています。

表の □ に当てはまる数を書きなさい。

x	...	-2	-1	0	1	2	3	...
y	...	-6	-12	X	12	6	4	...

5 下の図の直線は、一次関数のグラフを表しています。

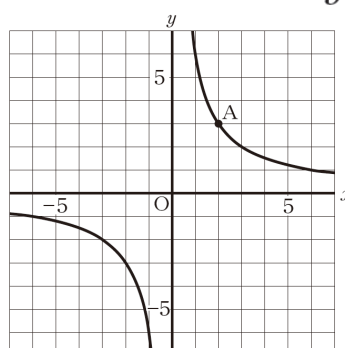
このグラフについて、 y を x の式で表しなさい。



$y = 3x + 1$

6 下の図の双曲線そうきょくせんは、反比例のグラフを表しています。

このグラフについて、 y を x の式で表しなさい。



$y = \frac{6}{x}$